

学校課題解決研究中間報告会

- 日時 2020年8月26日(水) 13:30~15:45
- 発表の形式 ZOOMでの発表(参加希望者は8月19日(水)までにウェブサイトにて要申込)
- 当日スケジュール
 - 13:30~13:40 あいさつ / 中間発表の概要説明
 - 13:40~14:00 発表①4名
(発表10分・質疑応答8分(コメント作成時間含む)・部屋の移動2分)
 - 14:00~14:20 発表②4名
 - 14:20~14:30 休憩
 - 14:30~14:50 発表③3名
 - 14:50~15:10 発表④3名
 - 15:10~15:30 発表⑤3名
 - 15:30~15:45 講評・まとめ

発表者・タイトル

	部屋①	部屋②	部屋③	部屋④
発表① 13:40 ~ 14:00	杉原伸一(横浜市:小学校) ミドル教員一人一人がシェア・リーダーシップを発揮する学校づくりを目指した研修のデザイン	佐藤拓也(川崎市:中学校) 生徒の「自己効力感」が高まることを期待した授業実践 ~振り返りに着目して~	齋孝徳(神奈川県:高等学校) 高校数学における学習意欲向上を目指した組織的な授業改善 ~生徒が生徒に教える異学年混合の授業実践から~	勝間田優(学部新卒学生) 児童同士が充実した学び合いのできる小学校体育 ~場と道具の工夫を活かして~
発表② 14:00 ~ 14:20	福岡三佐子(横浜市:小学校) 『「まち」とともにある学校』の実現に向けた環境整備 ~地域に対する教職員の意識変容をめざして~	奥原佑典(相模原市:中学校) カリキュラムマネジメントを個々の教師が実践する過程の検証 ~生徒会活動の年間指導計画の作成を通して~	永島敏充(神奈川県:高等学校) 教員同士の学び合いによる授業の共同開発 ~「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善~	畠山瑞樹(学部新卒学生) 生徒が成長を実感し、主体的に学ぶための振り返り指導
発表③ 14:30 ~ 14:50	山下幸代(横浜市:小学校) 児童の自己有用感を高める、教師の肯定的な声掛け・価値づけの在り方	池田真紀(神奈川県南足柄市:中学校) eラーニングを使って不登校生徒の自ら学ぶ力を育てる支援方法の開発	青木直子(神奈川県:特別支援学校) 特別支援学校における連携する教員集団づくり ~チームで行う授業づくりを通して~	
発表④ 14:50 ~ 15:10	室木宏司(神奈川県平塚市:小学校) ICTを活用した授業づくり、学級づくり ~コロナ禍における人と人をつなぐ研究~	山崎翔(横浜市:中学校) 開発的・予防的生徒指導の育成をめざした校内支援検討会による教師の変容 ~コーディネーション委員会をモデルにしたチーム援助の実践をもとに~	坂口絢子(神奈川県:特別支援学校) 特別支援学校における授業改善の試み ~高等部で育てたい力を意識した美術の授業づくり~	
発表⑤ 15:10 ~ 15:30	佐藤拓也(神奈川県横須賀市:小学校) 「社会に開かれた教育課程」の理解を深めるための諸方策 ~メンターチームによる研修と学習材の発掘~	赤根弘美(神奈川県藤沢市:中学校) 中学校教職員の同僚性向上を目指すために ~ミドルアップダウンと若手教員のポトムアップ~	大橋司(学部新卒学生) 高校国語における協働スキルの育成に向けての単元検討 ~グループワークにおける自己肯定感の変容に着目して~	

詳細は、横浜国立大学教職大学院ホームページ (<http://pste.ynu.ac.jp/>) に掲載しています

お問い合わせ先： 横浜国立大学教育学系教職大学院係

TEL : 045-339-3492

Mail : edu-kyoshoku@ynu.ac.jp



YNU Initiative for Global Arts & Sciences 横浜国立大学